



福島県大熊町

広報 おおくま

創る、巡る、贈る おおくま。

4

2025
No. 633

特集／駅前になたなシンボル誕生／施政方針／当初予算

祝 大熊町 大野駅西交流エリア
グランドオープン
2025年3月15日

大野駅西交流ゾーンのCREVA おおくま、クマSUNテラスが3月15日、グランドオープンを迎えました。オープンを祝いテナーブカットとともに放課後児童クラブの子どもたちが大空へ風船を飛ばしました。(記事2ページ)

駅前 に新たなシンボル誕生



大野駅前で産業交流施設と商業施設がグランドオープン 大野駅西交流エリアグランドオープン記念式典



式辞を述べる吉田町長（中央）

大野駅西交流エリアに整備していた大熊町産業交流施設「CREVA おおくま」と大熊町大野駅西商業施設「クマSUNテラス」が3月15日、グランドオープンを迎えました。

グランドオープンにあたり、CREVA おおくまでは記念式典が開かれ、地権者や来賓、入居企業の代表者ら約130人が町の新たなシンボルの完成を祝いました。吉田淳町長は式辞で「震災前、大野駅前にはパン屋さんや花屋さん、飲食店など多くの店舗が建ち並び、歩行者天国なども開催され、たくさんの方でにぎわっていました。この駅西エリアの各施設が、単なる商業店舗やオフィスビルの枠にとどまらず、多様な目的を持った人々が集う場所となることを強く願います」とあいさつを述べました。

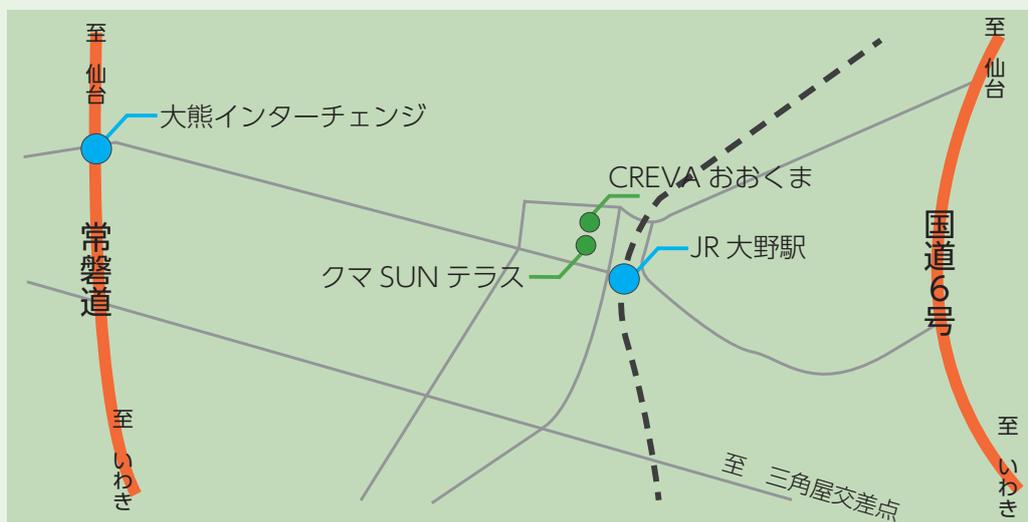


■アクセス

JR 大野駅から徒歩1分
常磐道大熊ICから車で約8分

■問い合わせ

CREVA おおくま (代表電話) 0240-41-9959
クマSUN テラス (管理事務所) 0240-41-9948



CREVA おおくま、クマSUN テラスのイベント情報、共用スペースの予約はポータルサイトから



CREATE（創造する）VALUE（価値）を合わせた造語です。復興への道をより一層力強く進むために大熊町の新たなシンボルとして「町民みんなが誇りを持って真の価値を創造していく」という願いを込めています。また声に出した時に「来ればおおくま」という響きを持って対外、対内ともに大熊町に来てねというアピールも兼ねてこの名前にしました。（愛称応募者・大川由貴さん）

町の未来と来町者への歓迎を表現



大熊町の豊かな山と木々を象徴する色彩と記号で構成したシンボルマーク、ロゴタイプの2つで構成されています。

シンボルマークは、復興への道を進み、価値を積み上げて創造していく町の未来を象徴しています。

歩く人のようなアクセントを持つロゴタイプは「来ればおおくま」という響きを表現しており、大熊町へようこそというアピールをしています。

ほっと一息も交流もこの場所で

3階中央に位置するクレバビュートラス（屋上庭園）が特徴的な、町民と働く人が交流する町のリビングのような場所をコンセプトとしました。

1階のクレバホール（多目的ホール）の他、2・3階にも入居者や来館者など、どなたでも自由に使える共用スペースが設けられ、交流を生む場となっています。

施設の設備はゼロカーボン宣言をした町の方針のもと、Nearly ZEBを実現。太陽光発電設備はもちろん、雨水利用設備も備え、高い環境性能と業務継続性を兼ね備えています。

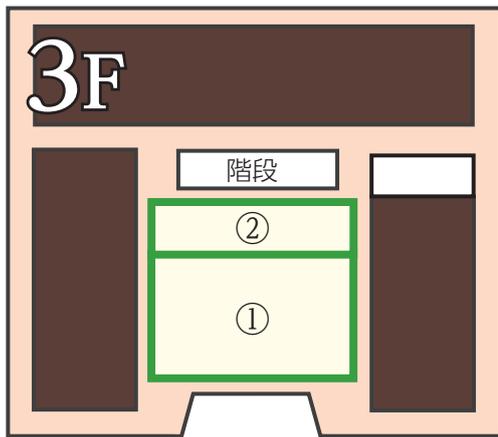


木のぬくもりと町の歴史を感じる空間



施設内は、町の林業の歴史を受け継ぐ「木の空間」が特徴です。天井や柱の意匠はCREVAおおくまのロゴマークでも使用されている山と木々を象徴とする記号を模した造りとなっています。

また、各階の廊下には、来館者や入居者が大熊町の歴史や季節を感じられるような写真が展示されています。2階北側の廊下には、旧文化センターの大ホールにかけられていた町の景勝地・馬の背岬が描かれた緞帳を再現したタペストリーが展示されています。



① CREVA VIEW TERRACE

建物のコンセプトを表現するリビングのような屋上庭園。下野上の風景が一望できます。



②ラウンジ

入居者や来館者が交流をしたり、一息をついたり、思い思いに過ごせます。



① コワーキングスペース

施設2階南側に備えられた coworkingスペース。要予約で貸し切りが可能です。



② オープンパントリー

カウンターに水回りも備え付けられており、来館者も自由に使用できます。



① CREVA HALL

最大200人が収容可能な多目的ホール。2階部分の壁面には文化センターで使用された緞帳がタペストリーとして飾られています。



② 貸会議室 A・B

A・B合わせて最大84人が収容できる貸会議室。プロジェクターや音響設備も完備。



産業交流施設と
一体となったみん
なのテラスをイ
メージしました。
クマSUNは愛ら
しい動物の熊さん
で大熊のトレード
マーク。SUNテ
ラスは太陽が照ら
すという意味も兼
ねています。(愛称
応募者…永井優羽
さん)



クマSUN がにぎわいと未来を応援

サンサンと輝く陽光の輪
中に、親しみやすく優しく見
守るクマSUNが、町を明
るく照らしていくという思い
を込めました。

町のみんながテラスに集
い、クマSUNとともに、
未来へつなぐ輪や希望となり
ます。

これからの大熊町ににぎわ
い、町の未来を共創する場
づくりを応援するロゴマークで
す。



だれもが安心して過ごせる場所

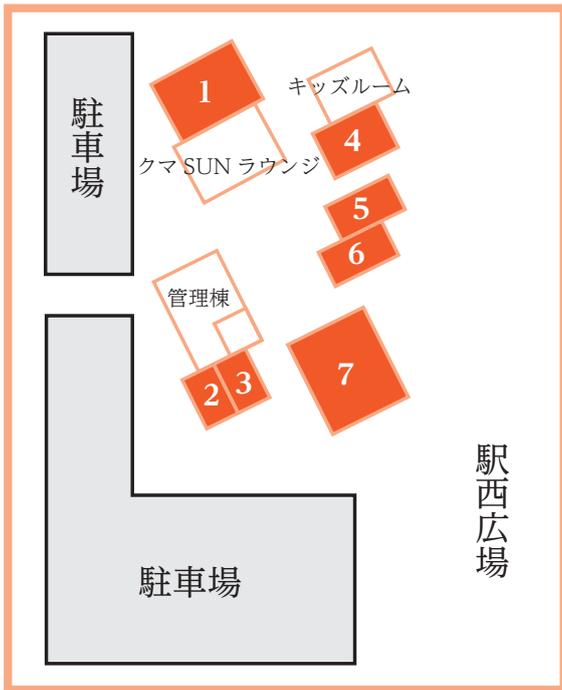
クマSUNテラスに
は、コンビニエンススト
アのイトインスペース
や貸し切りのことで打ち
合わせ等でも使用でき
る「クマSUNラウン
ジ」、床全面がクッション
素材で敷き詰められ、
お子さんが安心して遊べ
る「キッズルーム」も備
えられています。



商店街の記憶を継承

将来の大野駅周辺施設
整備を考慮しつつ、かつ
ての駅前商店街のよう
に、中庭に沿って各店舗
が見渡せる造りとなっ
ています。

商業施設の東南には人
工芝を敷設した駅前広場
や幅約10メートルの歩道
があり、イベントスペー
スとしても活用できます。



1 **FamilyMart** コンビニエンスストア

■ファミリーマート
クマSUN テラス店
■午前7時
～午後10時

7 ふたば文具 文具・事務用品・雑貨

■ふたば文具
■午前9時～午後6時

2 おおきに ラーメン居酒屋

■京都ラーメンおおきに大熊店
■午前11時～午後9時

3 中華料理

■十川（とがわ）食堂
■午前11時～午後9時

4 葦駄天 和風ダイニング

■葦駄天 IDATEN おおくま店
■昼営業 午前11時～午後2時
■夜営業 午後5時～9時

5 WALNUT ステーキ&カフェ

■WALNUT (ウォルナット)
■ランチ 午前11時～午後2時
■ディナー 午後5時～9時

6 panier カフェ&レストラン

■panier (パニエ)
■日～火 午前11時～午後9時
■水～土 午前11時～午後10時

令和7年度施政方針

3月4日から14日まで開かれた町議会3月定例会で、2025（令和7）年度の施政方針を吉田淳町長が表明し、4月からの町政運営の基本方針、重点施策、予算額を説明しました。

全文は町公式サイトで
ご覧ください



今年度は、第2期復興・創生期間の最終年度になります。原子力災害からの復興は、国の社会的な責任を踏まえた上で行われるべきという大前提のもと、国が全面的に取り組み、財政支援をはじめ被災自治体の復興に向けて引き続き訴えかけてまいります。

大野駅前地区に大熊町産業交流施設「CREVAおおくま」、駅西商業施設「クマSUNテラス」が、3月15日にグランドオープンを迎えました。かつての駅前商店街に新たな復興のシンボルの創出とにぎわいを復活させることは、ふるさとの復興を願う町民の夢であり、一歩一歩確実に復興が進んでいることを実感し、大変感慨深い思いであります。

昨年は、町制施行70周年の年でありました。多くの方々のご協力のもと、無事に記念式典を実施することができましたこと、そして、何よりも2つの小さな村が苦難を乗り越えて今日を迎えられたことに対して、感謝しております。記念講演において、清水寺の森清範貫主さまより、「夢」という一文字をご揮毫いただきました。まさに、本町の「夢」である「おおくまの明るい未来」を切り開くため、これまで以上に職員一同一丸となり復興の歩みを進めてまいりますので、町民の皆さまのさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

大熊町長 吉田 淳



大野駅周辺のにぎわいづくり

さらなる駅西エリアにぎわいの創出のため、新たに駐車場の整備と商業施設南側に宿泊施設等の誘致を図ります。また、駅東側住宅エリアにおいても民間事業者と連携し、住宅整備の取り組みを進めます。

西天和久地区の整備

国道6号沿いという特徴を生かし、商業エリアや産業エリアを整備します。災害時に対応できる復興防災緑地を整備し、通常時はパークゴルフ場として活用し町民の健康と憩いの場を提供できるよう努めます。

特定帰還居住区域の拡大

第2回帰還意向調査の結果をもとに、区域拡大のため計画変更を行う予定です。引き続き国と協議を重ね、町内全域の避難指示解除に向けて努力します。

ゼロカーボン推進補助

ゼッチ（ネットゼロエネルギーハウス）基準の住宅や電気自動車の補助金申請が増加しており、町民や事業者のニーズを捉えた補助メニューの拡大や見直しを進め、町民の帰還を支援します。



エネルギーの地産地消

坂下ダム小水力発電所が令和7年度に完成予定であり、すでに電気の供給が始まっている下野上スマートコミュニティとともに、エネルギーの地産地消型システムを活用した脱炭素に向けたまちづくりを推進します。



新たな住宅確保を支援

帰還者や移住希望者による住宅需要の増加に対応するため、町内にアパートや戸建て賃貸住宅を建設する際の補助事業を新たに開始します。

子ども家庭センターによる子育て支援

4月から子ども家庭センターを軸にしてすべての妊産婦、子育て世帯を対象に、保健・福祉・教育の関係機関と横断的に連携を図ります。また、要支援家庭等の把握に努め一体的に相談支援を行うなど、きめ細やかな対応をします。



営農者支援

営農再開が進む大川原地区での営農者支援を継続的に行うことで、耕作面積のさらなる拡大に取り組みます。

また、特定復興再生活拠点区域内の農地は営農相談のほか、農地マッチングなどの支援を行うことで、本格的な営農再開を目指します。



生活環境の向上

原地区に出店が決定したスーパーマーケットのマルチについて、工期短縮を図り1日でも早い開店を目指します。

加えて、生活利便性の向上に対する補助金を創設し、各種小売店や飲食店などの新規出店を促すことで地域経済の活性化を図ります。

また、生活循環バスやデマンドタクシーの運用を通じて、町民や来町者の利便性向上に取り組みます。

インフラ整備

特定帰還居住区域の上水道や道路など、生活インフラの復旧を進めます。

町道東67号線は、今年度当初の開通を予定しています。

町道東63号線は、国道6号から浜街道が早期につながるよう工事を進めます。そのほか、既存の町道西27号線の道路線形を見直すとともに、下野上地区と町道東67号線を結ぶことで大川原地区および国道6号の熊町地区への良好なアクセスを確保する道路を計画します。

乳幼児健診の町内実施

震災以降町内で実施できなかった乳幼児健診を、町保健センターで実施できるよう進めます。

戸籍・証明書サービスの簡便化

9月に「らくらく窓口証明書交付サービス」を開始します。窓口でマイナンバーカードを利用することで、コンビニ交付と同様に申請書に記載することなく、住民票などの一部の証明書を取得することができます。

学校教育

学び舎ゆめの森が「地域とともにある学校」となるために、コミュニティ・スクールを導入し、学校と地域が学び舎ゆめの森の学校運営について継続して議論できる体制を構築し、地域と連携・協働しながら教育活動を進めます。



学校給食

現在浪江町から給食の提供を受けていますが、大熊町・浪江町ともに児童生徒数の増加が見込まれます。近い将来、浪江町からの提供が難しくなることが予測されるので、町内で給食を作り、提供できるようにするための学校給食施設整備を進めます。

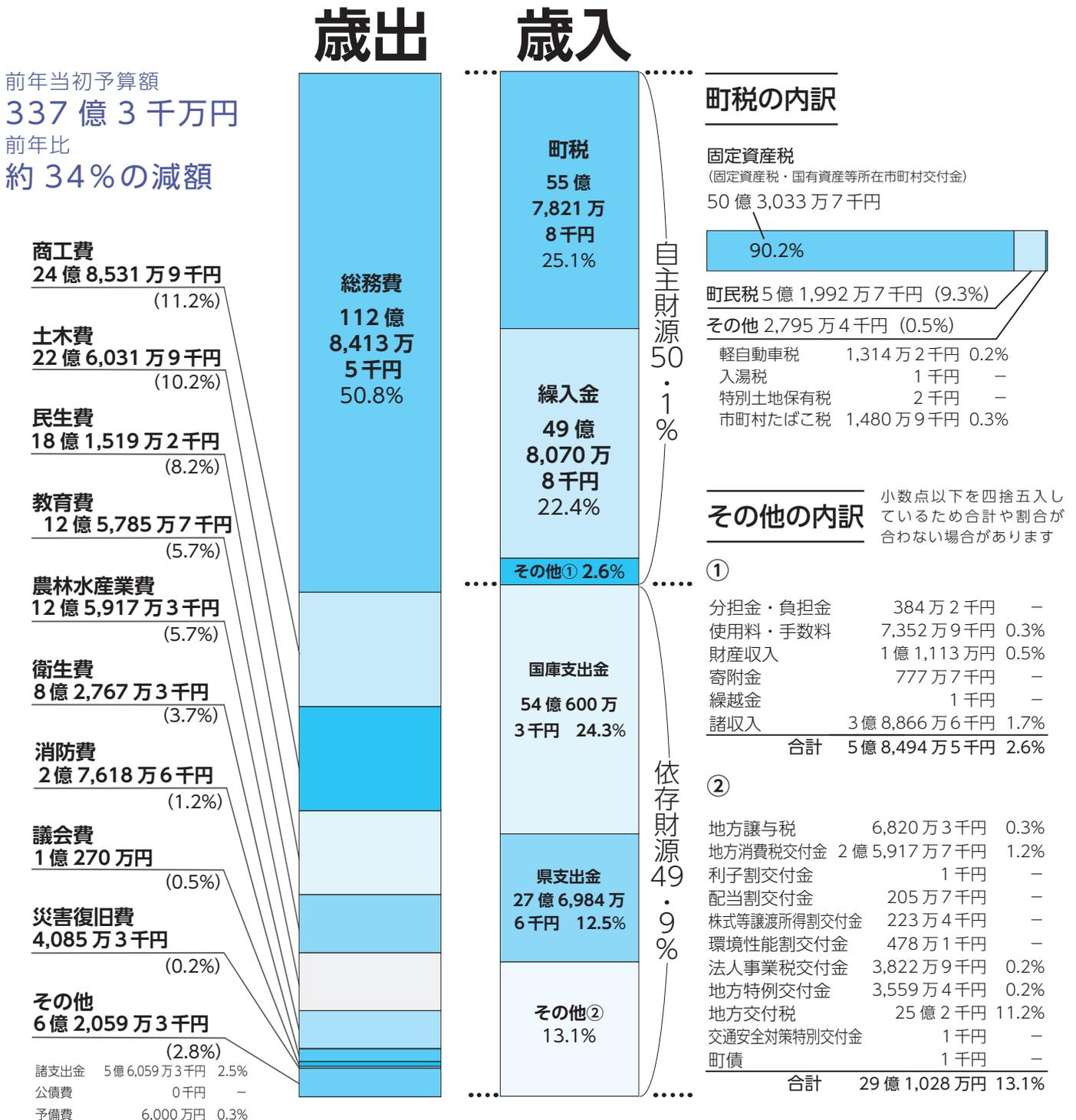


令和7年度 大熊町の当初予算

一般会計 222億3千万円

3月に開催した第1回大熊町議会定例会で、令和7年度一般会計当初予算、その他9の特別会計当初予算が可決されました。

西大和久地区整備事業（約49億円）、特定原子力施設交付金（事業運営）基金費（約15億円）、大型商業施設整備事業（約14億円）等の主要施策に取り組む予算編成となっております。一般会計当初予算の額は昨年度よりも115億減額の、222億3千万円となりました。



主な事業と予算額

総務費

西大和久地区整備事業	49億4,019万7千円
特定原子力施設交付金(事業運営)基金費	14億5,700万1千円
庁内行政ネットワーク事業	5億4,140万5千円
特定原子力施設交付金(維持補修)基金費	5億1,416万1千円

民生費

自立支援事業	3億142万7千円
児童手当支給事業	2億3,857万7千円
介護保険事業特別会計繰出金	1億9,422万3千円
後期高齢者医療費	1億3,201万3千円

衛生費

環境衛生費広域負担経費 (塵芥処理費負担金等)	1億7,386万4千円
予防費一般経費	1億3,444万9千円
放射線対策費	9,717万9千円

農林水産費

農地防災整備事業	6億4,760万1千円
農地費一般経費	1億5,069万7千円
林業振興費一般経費	1億565万3千円

商工費

大型商業施設整備事業	14億4,517万3千円
駅西施設管理事業	4億1,544万2千円
交流ゾーン管理事業	3億285万1千円
商工振興費一般経費	1億3,215万4千円

土木費

復興拠点整備事業	6億62万円
住宅促進事業	5億6,072万5千円
道路維持費	4億4,591万1千円
住宅管理一般経費	6,604万9千円

消防費

常備消防費一般経費 (双葉地方広域市町村圏組合消防費負担金等)	1億9,009万4千円
消防施設費一般経費	734万5千円

教育費

社会教育複合施設整備事業	3億2,679万6千円
事務局一般経費	1億8,800万1千円

災害復旧費

林業等施設災害復旧事業	2,426万円
公共土木施設災害復旧事業一般経費	1,650万円

諸支出金

農業集落排水事業特別会計繰出金事業	2億1,608万6千円
特定環境保全公共下水道事業 特別会計繰出金事業	2億5,094万5千円

用語の解説

自主財源	…町税や手数料など町が自らの収入にできる財源
依存財源	…国や県が定めた額を交付・割り当てられた財源
繰入金	…一般会計と特別会計、基金等の中で移動するお金
町税	…町民税や固定資産税など皆さんが納めた税金
国庫・県支出金	…特定の町事業に対して国や県から交付されるお金
地方譲与税	…国が徴収した国税を地方自治体に譲与するお金
議会費	…議会の活動に要する経費
総務費	…人事、企画、財政、戸籍、統計や交通安全など、他部門に分類されない経費
民生費	…社会福祉、児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、国民年金、災害援助などの経費
衛生費	…保健衛生、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの経費
農林水産業費	…農業、林業、水産業の経費
商工費	…商工業の振興、観光振興などの経費
土木費	…道路維持、都市計画、復興拠点整備事業、災害公営住宅管理などの経費
消防費	…消防、防災事業などの経費
教育費	…学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの経費
災害復旧費	…大雨、暴風、地震などの災害復旧に要する経費
公債費	…地方自治体の借入金の元金と利子を支払う経費
諸支出金	…他の歳出科目のいずれにも分類されない経費

特別会計

37億8,842万8千円

①坂下ダム施設管理事業	7,700万円
②国民健康保険	19億8,731万6千円
③奨学資金貸与	1,130万6千円
④特定環境保全公共下水道事業	2億5,195万8千円
⑤農業集落排水事業	2億1,644万9千円
⑥工業団地造成事業	1,826万2千円
⑦介護保険事業	11億6,322万4千円
⑧後期高齢者医療	5,351万1千円
⑨霊園管理事業	940万2千円
合計	37億8,842万8千円

震災の記憶を風化させぬよう思い誓う 3・11のつどい



会場に設置された折り鶴

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の発生から14年となる3月11日、町内で町民有志らによる追悼イベント「おおくま3・11のつどい」が開かれました。

会場となった大熊町役場前の広場には、2025羽の折り鶴が掲げられ、その中心に慰霊の標柱が建てられました。また、献花台も設置され、訪れた町民らが次々に花を捧げました。



献花台の前で祈る町民ら



黙とうに合わせ演奏する町消防団ラッパ隊



あいさつする吉田町長

地震発生時刻の午後2時46分には、町民や学び舎ゆめの森の児童生徒らが折り鶴の前に並び、町消防団ラッパ隊の演奏に合わせて黙とうを行いました。

実行委員長を務めた松永秀篤さんは「東日本大震災と福島第一原発事故から14年を迎える。年を重ねるごとに大震災・原発事故のことが忘れ去られていくと感じる

が、この体験の教訓を次世代に伝えていくことが大事である。私達は今後も町の復興とともに心の復興も果たされるよう努力していく」、吉田淳町長は「私たち一人一人にとって、重要な節目の日として、それぞれの思いを胸に献花され、ご祈念いただきたい。ふるさとの復興へ一歩ずつ確かな歩みを進めることを誓う」と述べました。

被災時の生の声にふれる 東日本大震災関連展示



資料やパネルが展示された会場

町教育委員会生涯学習課による東日本大震災関連展示「14年という年月 - 資料と証言で振り返る大熊町民と東日本大震災 -」が、3月10日から15日までの6日間、役場の会議室で開かれました。

町教育委員会が震災後に収集した資料や町民の方のヒアリングをもとに作成したパネル等を展示しました。

展示されたのは津波被害を受けたご家族の証言や帰還困難区域への立ち入りをした住民の2世帯分。

来場し、展示を見た方は「自分の知らない被害や当事者の生の声を改めて知った」と感想を述べました。



5度目の日本酒完成に乾杯 帰忘郷の新酒お披露目会



新酒の完成を祝う関係者ら

日本酒を楽しむ参加者ら

町内産の酒米「五百万石」を醸して作る、町特産品の日本酒「帰忘郷」の新酒お披露目会が3月8日、交流施設 linkの大熊で開かれました。

今年のお披露目会は申し込みのあった約30人を対象に開催され、町内外から新酒を心待ちにしていた方々が集まり、今年の新酒の味に舌鼓を打ちました。

吉田淳町長が帰忘郷の完成を祝い「町の特産品である帰忘郷の完成は、町の農業の復興を象徴するものであり、たくさんの方々に知ってもらうことが町の未来につな

がる」とあいさつ。会津若松市の高橋庄作酒造店の高橋亘社長、利き酒師でシンガーソングライターの氏家エイミーさんらが今年の新酒の感想を述べました。

また、シャンソン歌手の紗羽しゅうこさんもゲストとして来場し新酒と食事を参加者らと堪能しました。

新酒の紹介のほか、大川原商業施設おおくまーとに店舗を構える「コミュニティキッチン090」さんが、帰忘郷の原料となる五百万石を使用した「帰忘郷酒米クッキー」も提供されました。

日々の生活や気付きを発信

町宣伝チーム修了式



それぞれの記事を振り返ったメンバーら

令和6年1月から町民目線で町内での日々の生活や魅力を発信するため結成された「おおくま宣伝チーム」の修了式が3月5日に行われ、二階堂陽介生活支援課長から卒業するメンバー、継続するメンバー全員に感謝状が手渡されました。

修了式では、まちづくり公社の小口喜久事務局次長から投稿記事の総評が行われ、各メンバー間で記事の良かった点や次年度以降の改善点が挙げられました。

町宣伝チームは次年度、14人体制で行う予定です。

9年生1人が旅立ち

学び舎ゆめの森卒業式



南郷校長から証書を受け取る菅原さん（左）

義務教育学校学び舎ゆめの森の卒業式が3月13日に行われました。大川原地区での新校舎開校以降2度目の卒業式で9年生の1人が旅立ちました。

南郷市市長から卒業証書を手渡された卒業生第3号の菅原那音さんは答辞で「私は転校生でしたが、先生や在校生の皆さんのおかげで安心して学校生活を過ごせました。皆さんと一緒に演じた『きおくの森』は大切な思い出になりました。今まで私を支えてくれた皆さん本当にありがとうございました」と感謝を述べました。

要望活動

町は機会あるごとに大臣や党中央幹部ら要人への要望を行い、町の実情に沿った支援や緊急を要する対策の実施などを求めています。詳細は町公式サイトでご確認ください。



町公式サイト

吉田淳町長は、3月8日に吉田栄光浪江町長、伊沢史朗双葉町長、山本育男富岡町長とともに、公明党東日本大震災復興加速化本部に対し、各町の復興・再生に向けた要望書を齋藤鉄夫代表に手渡し、要望書を元に意見交換をしました。



公明党への要望を述べる吉田淳町長

＜公明党東日本大震災復興加速化本部への要望＞

- ①拠点区域外の避難指示解除に向けた取り組みの実施
- ②復興のスタートに立つ大熊町への重点的サポート
- ③福島第一原子力発電所の廃炉を担う東京電力への監督・指導
- ④中間貯蔵施設の管理や県外最終処分の確実な実施

銀世界での体験学習

スキー・スノーボード教室



インストラクターに滑り方を教わる参加者

大熊町スキー・スノーボード教室が2月15日、裏磐梯スキー場で開催されました。

今年度も天候がよく、絶好のスキー・スノーボード日和となりました。

参加した子どもたちはインストラクターの指導の下、全員が楽しんで参加しており、とても充実した教室となりました。

教室が終わってからも滑りに行くほど堪能している参加者もいました。

都市計画2議案が承認

令和6年度第2回大熊町都市計画審議会



吉田町長に答申書を手渡す和田豊会長

令和6年度第2回大熊町都市計画審議会が1月15日に開催されました。審議会では、西大和久地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設の都市計画決定(案)と西大和久地区用途地域の都市計画変更(案)の2議案について審議。すべて異議なく原案が承認されたことから審議会から吉田淳町長へ答申書が手渡されました。

また、町は2月19日に復興整備計画を公表し、同日都市計画決定および変更の告示を行いました。

事業認可の手続きを経て、事業を進めていきます。



げんば だより

今日も町のどこかで再生のつちおと槌音が響いています。その様子を連載でお伝えします。

問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

③1 駅西口ロータリーが完成

JR 大野駅西口のロータリーと駐車場が完成し、利用開始となりました。

ロータリーは駐車場を囲む形で、北西から入って南西に抜ける一方通行です。駅に最も近い部分に障がい者用の乗降場を配置し、駅と大川原を結ぶ生活循環バスのバス停、タクシーや一般乗用車の乗降場も整備しました。歩道の上には雨よけのシェルターを設けました。駅利用者向けの無料駐車場は 27 台分あり、東側から出入りします。

完成に伴い、これまでの駅西口の臨時駐車場は利用できなくなりました。東口のロータリーと駐車場等は引き続き工事を行っており、全面的に完成するのは 9 月になる見通しです。



■ 完成した西口ロータリーと駐車場

OIC OKUMA INCUBATION CENTER
大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OIC ってどんなところ? 利用者インタビュー

2022 年 7 月に開所した大熊インキュベーションセンター (OIC) には、現在 120 社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっている OIC の魅力をお伝えするため、OIC 広報担当が公式 HP 「OIC 入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。



全文はこちらから

皆縁

入居企業インタビュー第 41 社目は皆縁です。代表取締役の吉田英樹さんにお話を伺いました。



皆縁は令和 7 年 3 月 11 日に大野駅西商業施設でオープン予定の「葦駄天 (IDATEN) おおくま店」の経営と共に、発酵や腐敗を防ぎ、細胞組織を守りながら食材のおいしさを保つ、冷凍・冷蔵技術の研究開発に取り組みます。この技術を活用した設備を「葦駄天 (IDATEN) おおくま店」の厨房に導入することで、フレッシュな状態で食材を保存し、大熊町の皆さんが常においしい食材を楽しめる環境づくりに挑戦していきます。

吉田さんは「大熊町に行って良かった、大熊町はすごいねと思っていたようなことを実現していきたい。弊社の技術が、仕入れやフードロスの課題を解決する一助になっていけたら」と話します。

「葦駄天 (IDATEN) おおくま店」の店長兼料理長を務めるのは、گرامで公認料理人を務めた経験を持つ方。吉田さんは辻学園調理・製菓専門学校で特別講師も務めており、お二人を中心として、料理の味、見た目にもこだわった料理の数々が提供されるとのこと。

オープンが楽しみです！皆さんも開店した際にはぜひ足を運んでみてください。

ふくしま部

次にご紹介するのは浜通り地域における関係人口の創出を軸に、スタディーツアーなどさまざまなイベント・プログラムの企画運営や企業支援を行う「ふくしま部」。代表理事の牧野佑亮さんにお話を伺いました。



スタディーツアーでは、地域見学やワークショップを通して国内外の参加者が福島の現状を学び、そこで生まれたアイデアを形にします。英語でもツアーを開催しており、海外からの参加者も英語で全ての内容を理解できることが 1 つの特長です。

牧野さんがふくしま部を立ち上げたのは、海外留学の際に福島について尋ねられたことがきっかけとのこと。世界経済フォーラム (ダボス会議) 組織の有志メンバーとともに団体を運営。現在は浪江町に住み、ふくしま部での事業の他、化粧品メーカーでの商品開発経験を活かし「haccoba」でお酒の製造やレシピーづくりも行っているそうです。

「大熊町は、人口あたりの“ワクワク度”が日本一高い町だと思います。変化のスピードが早く、自分たちができることの余白がある町。もっと多くの人に関わってもらえる場をつくっていきたいです。」と語る牧野さん。今後の活動にも注目です！

OIC はどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

大熊町令和7年度人事異動

※4月1日付（ ）内は旧任。退職は3月31日付

問 大熊町役場 総務課 行政係

【参事相当職】

- ・総務課長 谷田希晃（総務課長兼いわき出張所長兼会津若松出張所兼中通り連絡事務所長）

【課長相当職】

- ・いわき出張所総括主幹兼所長 小竹秀一（いわき出張所総括主幹兼所長補佐）
- ・住民税務課主幹兼課長補佐兼管理徴収係長 愛場学（住民税務課主幹兼課長補佐）
- ・福祉課主幹兼課長補佐兼子育て支援係長 村井一隆（企画調整課総括主任兼地域振興係長）
- ・健康保険課主幹兼課長補佐兼医療事務係長 中藤博之（健康保険課主幹兼課長補佐）
- ・復興事業課主幹兼課長補佐 鈴木修（復興事業課主幹兼課長補佐兼下水道係長）
- ・会津若松出張所主幹兼所長 武内一恵（会津若松出張所主幹兼所長補佐）
- ・福祉課副主幹 岡田雄重（福祉課主幹兼課長補佐）

【課長補佐相当職】

- ・総務課総括主任兼秘書広聴係長 喜浦遊（生涯学習課総括主任兼スポーツ振興係長）
- ・総務課総括主任兼財政係長 井戸川聖（住民税務課総括主任兼賦課係長）
- ・企画調整課総括主任兼地域振興係長 東裕行（環境対策課総括主任兼生活環境係長）
- ・住民税務課総括主任兼賦課係長 佐久間秀幸（住民税務課総括主任兼管理徴収係長）
- ・環境対策課総括主任兼生活環境係長 高橋亮（生活支援課総括主任兼移住定住支援係長）

- ・生活支援課総括主任兼移住定住支援係長 五十嵐研一（総務課総括主任兼財政係長）
- ・復興事業課総括主任兼下水道係長 志賀亮（健康保険課総括主任兼医療事務係長）
- ・いわき出張所総括主任兼住民生活係長兼健康介護係長 大山梢（いわき出張所総括主任兼住民生活係長）
- ・生涯学習課総括主任兼スポーツ振興係長 鈴木龍一（福祉課総括主任兼子育て支援係長）

【係長相当職】

- ・住民税務課主任主査 石田洵也（議会事務局主任主査）
- ・いわき出張所主任主査 中村美香（企画調整課主任主査）

【主査相当職】

- ・企画調整課主査 渡部文奈（総務課主査）
- ・生活支援課主査 井戸川すず（福祉課主査）
- ・農業振興課主査 佐藤和宏（ゼロカーボン推進課主査）
- ・農業振興課主査 岡田拓斗（復興事業課主査）
- ・議会事務局主査 猪苧伊康（健康保険課主査）

【主事相当職】

- ・総務課主事 星野朔（福祉課主事）
- ・健康保険課主事 志賀秀一（生涯学習課主事）

【技能職】

- ・総務課主任運転手 荒木紀幸（農業振興課主任主査）

【派遣出向】

- ・福島県 佐伯竜平（総務課総括主任兼秘書広聴係長）
- ・一般財団法人ふくしま市町村支援機

構 石井和磨（ゼロカーボン推進課主事）

【新採用】

- ・総務課 猪狩愛
- ・企画調整課 渡邊拓也
- ・ゼロカーボン推進課 中野陽弘
- ・ゼロカーボン推進課 渡邊順子
- ・住民税務課 赤津拓
- ・住民税務課 秋元雅
- ・福祉課 加藤愛生
- ・環境対策課 池上武史
- ・復興事業課 遠藤裕和
- ・中通り連絡事務所 齋藤優貴
- ・教育総務課 高橋広美
- ・教育総務課 須田彩貴咲
- ・生涯学習課 伏見幹汰
- ・生涯学習課 後藤奈央
- ・認定こども園 遠藤寧音
- ・認定こども園 荒友里恵
- ・認定こども園 松永美羽

【再任用】

- ・中通り連絡事務所副主幹兼所長 吉田真之

【役職定年】

- ・認定こども園主幹兼主任教諭 松本恵子

【退職】

- ・環境対策課主幹 楯等
- ・中通り連絡事務所副主幹兼所長補佐 吉田真之
- ・いわき出張所総括主任兼健康介護係長 松本一彦
- ・復興事業課総括主任 山田義昭
- ・企画調整課主任主査 大橋孝啓
- ・住民税務課主任主査 木幡和子
- ・住民税務課主査 渡邊陽太
- ・総務課主事 山浦萌子

佐藤教育長が辞職

大熊町教育長を務めた佐藤由弘氏が、3月31日付けで辞職しました。佐藤氏の辞職に伴い、4月1日から教育長職務代理者に指名されていた教育委員の夏目陽子氏（57・夫沢3区）が、新たな教育長が就任するまでの間、職務を代理します。

佐藤氏から

令和5年度に学び舎ゆめの森を町内で再開させていただいてから、子どもたちの人数も着実に増えており、大熊町の目指す学校教育が広く評価していただけたことは、大変うれしく思います。これからも地域の皆さまと一緒に大熊ならではの教育が充実して、学び舎ゆめの森で育つ子どもたちが、この先の未来を担ってくれると信じております。また、だれ一人自らの人生をあきらめることなく、それぞれが幸せや生きがいを実現して地域が持続可能なものになるみんなで未来を紡ぎ出す社会が、町の教育を通して実現することを心から願っております。

令和7年度後期高齢者医療保険料について

問 大熊町役場 健康保険課 国保年金係

令和7年度の後期高齢者医療保険料率が決定しましたので、お知らせします。

被保険者の皆さんが病気やけがをしたときの医療費などの支払いにあてるため、医療給付費の一定割合を保険料として納めていただきます。保険料は、国や県、市町村からの負担金や他の医療保険制度からの支援金などと合わせ、後期高齢者医療制度の運営のための貴重な財源となります。今後見込まれる医療給付費に見合う保険料収入を確保し、健全な財政運営を維持するため、2年ごとに保険料率の見直しを行っています。

なお、保険料額決定通知書の発送は8月下旬を予定していますのでご確認をお願いします。

①所得割率

賦課のもととなる所得（旧ただし書き所得*）× 8.98%

※前年の総所得金額と山林所得、株式の配当所得、土地・建物等の譲渡所得金額などの合計から基礎控除額を除いた額

②均等割額

45,900円

※低所得者に対する均等割額の軽減措置の所得判定基準の見直し

・5割軽減

43万円+被保険者数×30万5,000円+10万円×（給与所得者等-1）以下

・2割軽減

43万円+被保険者数×56万円+10万円×（給与所得者等-1）以下

③賦課限度額

80万円

東日本大震災の被災者の方の特例減免措置については、被保険者間の公平性を確保するとともに、十分な経過措置を講じる観点から、避難指示解除から10年程度で減免措置を終了することとし、令和5年度（令和5年4月）から順次、見直しを実施しています。

■令和7年度後期高齢者医療保険料について

所得区分	世帯主被災地域区分	令和7年度後期高齢者医療保険料
上位所得層（※1）	帰還困難区域以外	減免なし
令和6年分住民税未申告	帰還困難区域以外	減免なし
世帯内の後期高齢者医療被保険者合計所得額600万円未満	平成27年までに解除された地域	減免なし
	平成28年までに解除された地域	2分の1減免
	平成29年以降の解除地域	免除

※1 上位所得層：世帯内の後期高齢者医療被保険者全員の基礎控除後の総所得金額等を合算した額が600万円を超える世帯

大熊IC周辺整備基本計画（素案）に対するパブリックコメントを実施します



町ホームページ

問 大熊町役場 復興事業課 都市計画係

メール fukkoujigyo@town.okuma.fukushima.jp

町は、大熊インターチェンジ周辺地域を活用し、人・モノ・サービスが行き交う活力あるエリアの創出を目指しています。この度、「大熊IC周辺整備基本計画」の素案がまとまりましたので、本計画へのご意見を地域の皆さまから募集します。いただいたご意見は、基本計画の策定に生かし、地域に根ざした施設整備を進めるための参考とさせていただきます。皆さまのご協力をお願いします。※詳細は町ホームページをご覧ください。

■募集期間

4月7日（月）～4月25日（金）

■閲覧方法

町ホームページで公開

■提出方法

1. 持参（電話・口頭不可）

大熊町役場 復興事業課 都市計画係

※午前8時30分～午後5時15分まで（土日・祝日を除く）

2. 郵送（4月25日消印有効）

3. メール

意見書に氏名、住所、電話番号を必ずご記入ください。（様式自由）

基盤整備工事に伴う4月の通行止め箇所について



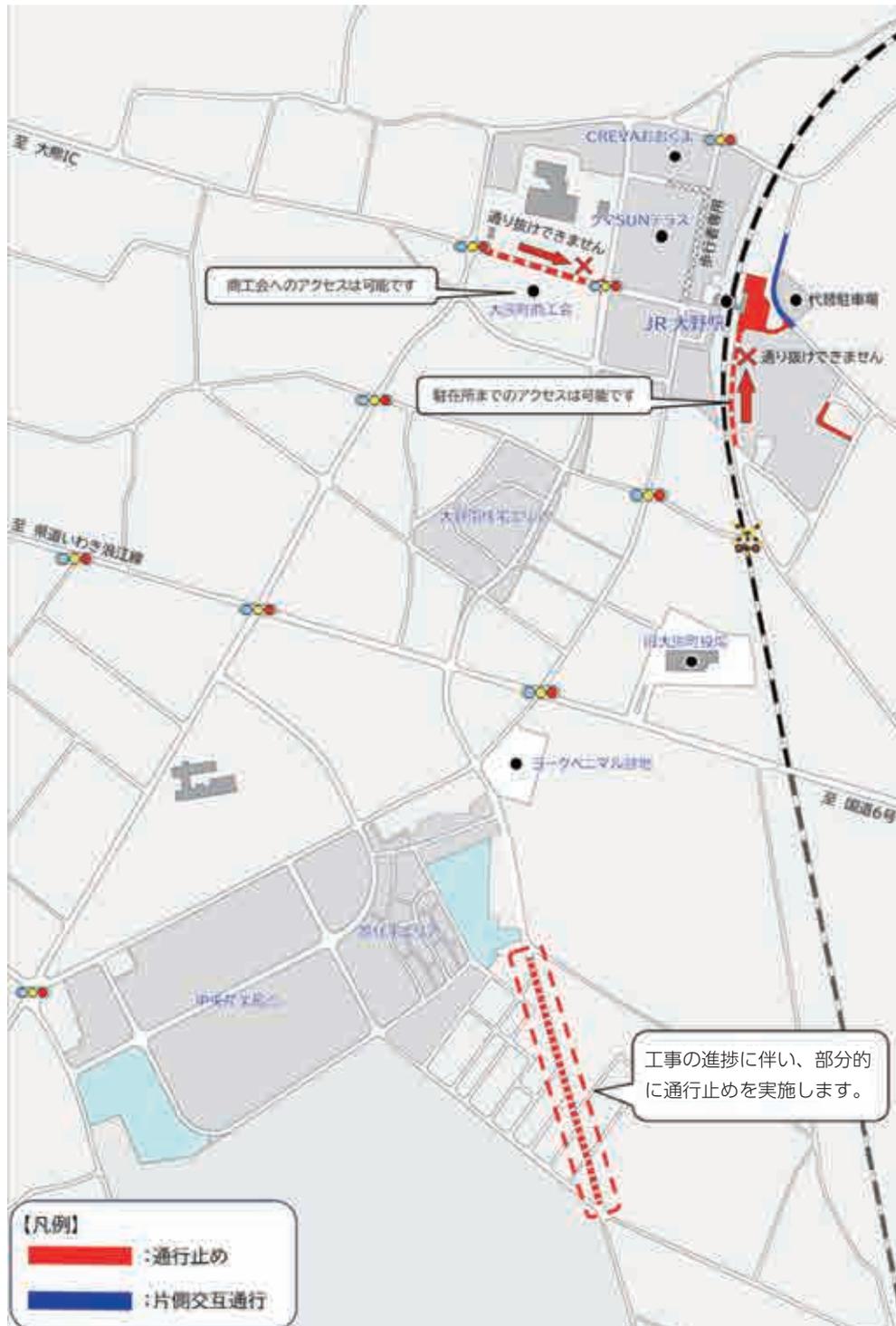
問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部 大熊復興支援事務所

☎ 0246-38-8127

大熊町役場 復興事業課 建設係

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の基盤整備工事および道路等工事のため通行止めを行っています。通行の際は現地の案内看板等の指示に従ってください。ご協力をお願いします。

■ 4月の通行止め箇所図



※図の交通規制以外にも工事に伴い片側交互通行が発生する場合があります。

大熊町の営農再開支援制度をご活用ください

問 大熊町役場 農業振興課 農政係



町は、営農再開に向けて町内で農業を行う農業者等を対象とした各種支援を行っています。補助を希望する場合は、購入前に農業振興課 農政係にお問い合わせください。

■大熊町生きがい農業等支援補助金

個人農業者が町内で農作物の生産（自家消費含む）に必要な農業機械購入、施設整備設置費用に対し支援します。（対象経費の3/4、上限100万円）

※平成31年4月10日遡及あり

■大熊町農業法人施設整備等支援補助金

農業法人の設立促進と誘致を目的として、町内で10年以上継続して営農する意思がある事業者に対し、社屋・農業機械倉庫等を整備するための土地取得費用に対し支援します。（対象経費の1/2、上限1,000万円）

■大熊町大型特殊免許等取得支援補助金

町内で農業を営んでいる農業者または町内の農業法人等へ就職した方が大型特殊免許等を取得するための教習費用に対し支援します。（教習費用の1/2、上限大型特殊：5万円、けん引：8万円）

■原子力被災12市町村農業者支援事業自己負担支援補助金

福島県12市町村農業者支援事業経費の自己負担分に対し支援します。（対象経費の1/2、上限125万円または375万円）

■大熊町鳥獣被害防止資材等購入費補助金

鳥獣による農林地等への被害を防止するため、農林地等に設置した資材（電気柵、ネット柵、金網柵、ワイヤーメッシュ柵、その他付随する器具等）の購入費用に対し支援します。（対象経費の1/2、上限6万円）

春の全国交通安全運動が始まります

問 大熊町役場 環境対策課 消防交通係

■運動期間

4月6日（日）～4月15日（火）

■運動のスローガン

どんなときも わすれちゃだめだよ みぎひだり

■年間のスローガン

わたります 止まるやさしさ ありがとう

■地域の重点目標

飲酒運転を許さない社会環境づくり

高速道路の無料措置期間が延長になりました

問 大熊町役場 生活支援課 生活支援係
国土交通省 道路局高速道路課
☎03-5253-8500

原発事故による警戒区域等からの避難者に対する高速道路の無料措置期間が令和8年3月31日（火）まで延長になりました。

現在お持ちの「緑色」のカードをそのまま使用できますので、更新等の作業はございません。

なお、制度本来の趣旨・目的に沿わない利用が確認されていることから、制度趣旨に合った適切な利用を促進するため、中型車のうちトラックタイプの車両を夏頃に無料措置の対象から除外します。除外開始日について、改めてお知らせします。

带状疱疹ワクチンが定期接種になりました

4月1日から带状疱疹や合併症の予防を目的として、带状疱疹ワクチンが定期接種になりました。

対象の方に、町から接種に必要な予診票等を個別に通知しますので、詳細は通知をご覧ください。

交通安全協会のボランティアを募集しています

問 大熊町役場 環境対策課 消防交通係

『地域の交通安全活動に貢献したい』

『子どもを事故から守りたい』

地域の交通安全にご尽力いただける方の参加をお待ちしています。

■主な活動

- 交通安全運動期間・町民交通安全の日の街頭指導
- 各種イベントにおける交通整理
- 児童や生徒などに対する交通安全教室

■応募資格

普通自動車免許を有し、健康で交通安全活動に積極的に取り組む方

■応募方法

環境対策課窓口か、電話でご連絡ください。

詳細は、応募された方に別途お知らせします。

■その他

制服など、活動に必要な物品は可能な範囲で準備します。

おおくま・ふたばバレーボールクラブ メンバー募集！

問 おおくま・ふたばバレーボールクラブ
メール kanako.e724@gmail.com
☎ 080-6573-9755

バレーボールを通し、経験や年齢を問わず大人から子どもまで楽しく交流しています。

お子さま連れも大歓迎！みんなで一緒に体を動かしませんか？

時 毎月第1、第3火曜日 午後6時30分～8時30分

場 学び舎ゆめの森 アリーナ

対 町内にお住まい、またはお勤めの方（避難先からの参加も大歓迎です）

持 体育館用シューズ、飲み物

※学校行事の都合で、練習日が変更となる場合がございます。詳しい日程はお問い合わせください。

ADR センターからのお知らせ

文部科学省原子力損害賠償紛争解決（ADR）センターは、原発事故による東京電力への損害賠償請求について和解の仲介を行っています

●東京電力の賠償額に納得できない、東京電力から賠償されない方なども含め、どなたでも利用可能です。

●東京電力とは全く別の中立・公正な国の機関です。
※紹介した和解事例は、申立人の個別事情に基づいた和解例であり、一般的に適用される基準ではありません。

問 原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）

☎ 0120-377-155

（年末年始を除く平日午前10時～午後5時）

★和解された事例の一つを紹介します

【令和】6年2月16日成立 和解事例2044】

申立人：東京電力の従業員であり、原発事故時に居住していた社員寮（大熊町）から避難した。

ポイント：①平成23年9月に仮設社員寮（広野町）に入居した時点で避難が完了したとする東京電力の主張を排斥した。②避難指示解除準備区域（浪江町）の実家で生まれ育ち1～2年の入寮期間を終えた後は、実家から通勤予定であったこと等が考慮された。

和解内容：原発事故時に避難指示解除準備区域に住居があった者と同様に、日常生活障害による慰謝料合計852万円および生活基盤変容による慰謝料250万円（中間指針第五次追補の定める同区域についての目安額）の賠償等が認められた。

（和解合計金額1152万円）

大熊町文化・スポーツ大会出場者 激励金を交付しています

問 大熊町役場 生涯学習課 スポーツ振興係

大熊町民の文化およびスポーツの振興のため、県代表等としてアマチュア大会に出場する方に大熊町文化・スポーツ大会出場者激励金を交付します。

■対象となる大会

次の条件をすべて満たしている文化およびスポーツの大会です。

- ・国、地方公共団体、公益財団法人等が主催・共催・後援または主管する大会またはそれに準ずる大会
- ・地方ブロック大会以上の大会（例：東北大会）

■対象者

主催者が定める出場条件と、次の条件のいずれかを満たす方

- (1)大熊町に住所を有する方
- (2)大熊町に活動の本拠がある方
- (3)上記2点のほか、町長が特に認める方

■激励金の額

10,000円

■交付制限

同一年度中、1人につき3回

■申請方法

お電話いただくか、HPから申請書をダウンロードし申請をお願いします。



福島広域雇用促進支援協議会から

問 福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

☎ 024-524-2121 WEB 「働きたいネット」で検索

高校生と保護者のみなさまへ 「高校生就職応援ナビ」

[公式LINE 友だち募集中！]

◆ “福島で働きたい” 高校生必見！

就職の準備に役立つ情報をお届けします！

魅力的な企業の情報が満載！

掲載企業を拡大中！

■ 「高校生就職応援ナビ」で何が分かるの？

- ・どんな企業なのか
- ・どんな仕事なのか
- ・職場の雰囲気、先輩社員の声など

▼最新情報を見よう!! 登録はこちらから▼



農業再開を検討されている方へ

問 大熊町役場 農業振興課 農林土木係

現在、町内の避難指示解除区域では農作物の栽培が可能となっていますが、国・県からは出荷・販売の有無に関係なく、作付品目の制限や放射性物質の吸収抑制対策などが求められています。

出荷・販売をはじめ自家消費用であっても、栽培計画を確認する必要がありますので、農作物の作付けや家畜の飼育を検討されている方は、ご連絡ください。

また、農業用水につきましては、ため池や水路など施設の復旧工事を進めています。現時点では工事の進捗や水路の維持管理の関係上、全域に通水ができる状況とはなっていません。

営農再開を希望される農地への通水については、個別で対応をしますので、水稻など農業用水を必要とする作物の栽培を検討されている方は、お早めにご相談ください。

なお、上流からの復旧となるため至急の対応が難しい場合もありますので、ご理解をお願いします。

農作物の栽培を検討されている方へ

問 大熊町役場 農業振興課 農政係

耕作をする農地において放射性セシウムの吸収を抑制するには、土壌中の交換性カリウムを一定水準以上に保つことが必要です。

作付前に土壌分析で土壌中の交換性カリウム含量を確認し、カリウム肥料の施用を適切に実施してください。

特に、除染後初めての作付は、放射性セシウムの吸収リスクが高くなりますので、作付けを考えた段階で農業振興課農政係までご相談ください。

※有機などに取り組みたいと考えられている場合もご相談ください。

出荷制限の指示が出されている 野生きのこ・山菜は出荷や譲渡できません

問 大熊町役場 農業振興課 農政係

現在、福島県内で採取された野生きのこ・山菜等について、会津地方の4町村を除き、県内すべての市町村に出荷制限の指示が出されています。出荷制限の指示が出されている市町村で採取した野生きのこ・山菜等は、出荷および譲渡しないでください。

※検査の結果、野生きのこ・山菜等の放射性物質量が仮に100ベクレル/kg以下の場合でも、出荷および譲渡できませんのでご注意ください。

地域計画を策定しました

問 大熊町役場 農業振興課 農政係



大川原地区で地域計画を策定しました。今後は策定された地域計画をもとに、大川原地区での農業が進められます。

また、地域計画が策定された農地を転用する際は、地域計画の変更が必要となりますので、お早めに農業振興課までご相談ください。

避難指示解除区域における 固定資産課税台帳の縦覧と閲覧ができます

問 大熊町役場 住民税務課 賦課係

避難指示解除区域（中屋敷、大川原地区と特定復興再生拠点区域）における令和7年度の土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧と固定資産課税台帳の写しの交付期間は、4月1日から5月31日までです（土日・祝日は除きます）。

※帰還困難区域は、課税免除のため対象外です。

■土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧制度

納税者の方が、他の土地・家屋の価格との比較を通じて自分の固定資産の評価が適正であるかどうかを判断できるよう、縦覧帳簿により必要な範囲内に限り町内（課税免除区域を除く）の土地・家屋の価格等を見ることができます。

①縦覧できる書類

- ・土地価格等縦覧帳簿
- ・家屋価格等縦覧帳簿

※所有者の住所、氏名等は記載されていません。また、縦覧帳簿の写しは交付しません。

②縦覧できる人の範囲

<土地>

避難指示解除区域（中屋敷、大川原地区と特定復興再生拠点区域）に所在する土地に対して固定資産税が課税されている納税者またはその代理人（代理人の場合は委任状が必要です）

<家屋>

避難指示解除区域（中屋敷、大川原地区と特定復興再生拠点区域）に所在する家屋に対して固定資産税が課税されている納税者またはその代理人（代理人の場合は委任状が必要です）

■固定資産課税台帳の閲覧制度

縦覧期間中、納税者本人は自分の固定資産について、固定資産課税台帳（写し）の交付を無料で受けることができます。代理人が申請する場合は委任状が必要です。

宅地用除草剤を配布します

問 大熊町役場 生活支援課除草剤配布事業受付窓口

☎ 0120-985-533

町は、町内にある宅地の適正管理のため、除草剤（非農耕地用）を配布します。

■対象者

- ・平成23年3月11日時点で大熊町に住民票を有しており、町内の宅地を管理している方
- ・大熊町内で宅地を所有または管理している方

■配布数 1世帯3個～6個

※3個以上希望の方は、町内で管理する宅地の面積がおおむね300坪以上の方で面積の確認が取れた方のみとなります。

■申し込み、配布場所 大熊町役場 生活支援課窓口

※各出張所での配布はありません。

■配布期間 令和8年3月31日まで

福島地方環境事務所からのお知らせ

除染と中間貯蔵施設に関するお問い合わせ窓口

環境省では、除染と中間貯蔵施設についてのお問い合わせを受け付ける総合窓口を設置しています。

☎ 0120-027-582

(※日祝日を除く 午前9時30分～午後6時15分)

特定帰還居住区域での個別回収受付

環境省では、特定帰還居住区域（下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部）に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収の申し込みを受け付けております。また、住居内の片付け等に当たり、東京電力による片付けごみサポート等も実施しております。これらを希望される場合は、次の連絡先にお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

※特定復興再生拠点区域の個別回収受付は、令和5年6月30日をもって締め切りました。

■申し込み窓口

大熊町片付けごみサポートセンター
(環境省業務委託業者)

☎ 0120-50-8832

(平日午前9時～午後5時)

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所
(廃棄物担当)

☎ 0240-25-8993

(平日午前8時30分～午後5時15分)

モニタリングのご案内

特定復興再生拠点区域において帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、線量測定を行いますのでご連絡ください。

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所 (除染担当)

☎ 0240-25-8993

(平日午前8時30分～午後5時15分)

中間貯蔵事業情報センターがオープンしました

福島の復興・環境再生の取り組みを発信する施設「中間貯蔵事業情報センター」が3月15日に大熊町の産業交流施設「CREVA おおくま」1階にオープンしました。皆様のご来館をお待ちしています。



中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事の進捗^{しんちよく}を紹介するバス見学会を月2回実施しています。

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学

時 4月25日(金)・26日(土)

場 中間貯蔵事業情報センター

(大熊町下野上字大野116-5 CREVA おおくま1階)

問 中間貯蔵事業情報センター

☎ 0240-25-8377

問 福島地方環境事務所 中間貯蔵部中間貯蔵総括課

☎ 024-563-1293

移住定住をサポート！
おおくまチャレンジ応援プログラム受け付け中！

問 大熊町移住定住支援センター
☎ 0240-23-7103

町移住定住支援センターの
最新情報はこちら▶



- くまジョブ（求人情報サイト）
- おおくままち見学ツアー A（中間貯蔵施設見学）
募集中

不動産利活用、地域コミュニティをサポート！
特産品「帰忘郷」販売中！

問 おおくままちづくり公社
☎ 0240-23-7101
（平日午前9時～午後5時）

おおくままちづくり公社の
最新情報はこちら▶



- 不動産利活用登録募集中
- okuma store（EC サイト）

linkる大熊、ほっと大熊、
おおくまーとのニュースやイベント情報

問 linkる大熊 ☎ 0240-23-7676
問 ほっと大熊 ☎ 0240-23-5767

大熊町交流ゾーンの
最新情報はこちら▶



おおくままち観光協会

当協会では正会員と賛助会員を募集しています。
お気軽にお問い合わせください。

問 大熊町観光協会事務局（おおくままちづくり公社）
☎ 0240-23-7101（平日午前9時～午後5時）

消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎ 0240-22-2119

春は火災に注意！

3～5月は着火しやすくなる乾燥と燃え広がる原因の強風の多い季節です。2つの条件が揃うため、火災が延焼拡大し大規模化する危険性が高いので日頃から火の取扱いに気をつけて生活しましょう。



件数 全国の火災発生件数（令和5年）



春の新生活 10のチェックポイント！

新生活では、家電製品や日用品を買い替える機会が増えます。これらの誤った使い方により火災が発生することもあるので、使用方法の確認や点検を行いましょう。

- ①コンセント
 - 差しっぱなしのプラグにホコリがたまっていませんか？
 - コードの上に重い家具等がのっていませんか？
 - コードを引っ張ってプラグを抜いていませんか？
- ②コンロ
 - 火を点けっぱなしで離れていませんか？
 - 服の袖口がコンロの火に近くなっていませんか？
- ③ストーブ
 - 内部にホコリがたまっていませんか？
 - 近くに洗濯物など燃えやすいものを置いていませんか？
- ④火災警報器
 - 住宅用火災警報器は設置していますか？
 - 点検や電池切れは確認しましたか？（電池寿命目安は10年）
- ⑤たばこ
 - 寝室で喫煙していませんか？（寝たばこはやめましょう！）

教えて 放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家
の皆さんが解説します。



柏崎佑哉
(公認心理師)



松永妃都美
(保健師)



折田真紀子
(保健師)



肖旭
(公衆衛生)

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

大熊町では2023年9月に帰還困難区域の避難指示解除を目的とした「特定帰還居住区域」が認定されました。翌年2月にはその範囲がさらに拡大され、町の面積の約5.6% (約440ha) にあたります。

長崎大学では避難指示解除前の本区域の空間線量率を経時的に評価し、除染等の線量低減効果を評価するため、車載型線量検出器を用いた「走行サーベイ」を定期的実施しています。この検出器は5秒に1回、その場所の空間線量率を測定します。調査実施にあたり、大野駅周辺の特定復興再生拠点区域を中心に、大きく①夫沢、②熊町、小良浜、③野上、下野上の3つのエリアに分けました。ここでは、2024年12月3日～4日に実施した測定結果をご紹介します。

その結果、測定エリアの99%は避難指示解除の目標値である年間20ミリシーベルトを下回っていましたが、0.3%はその基準を超過していました。野上、下野上地区や熊町、小良浜地区は比較的線量の低い範囲(緑や黄色)が多い反面、夫沢地区はやや高い範囲(オレンジや赤)が多いように見受けられます。今後、除染が実施されるとともにこの線量は低減化されるものと考えられ、私たちは引き続き調査を実施していきます。

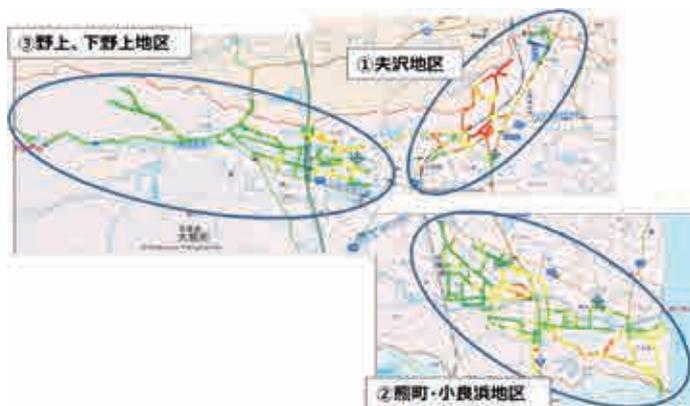


表 空間線量率範囲の割合

	<0.19	0.19-0.38	0.38-0.95	0.95-1.90	1.90-3.80	>3.80	μSv/h
	<1	1-2	2-5	5-10	10-20	20-50	mSv/y
2024 12/3~4	10.1	33.9	42.3	8.0	5.5	0.3	%

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課 (☎ 0240-23-7419) を通じてお気軽にお問い合わせください。

町内の空間放射線量

(令和7年3月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設	0.09
大熊町役場	0.08
福島給食センター	0.13
やすらぎ霊園	0.07
野上二区地区集会所	0.33
インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.12
大熊町保健センター	0.28
大野駅	0.14

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)	
大熊町文化センター跡地	0.22	
旭台公園	0.32	
大和久区地区集会所	0.29	
町区集落センター	0.44	
学び舎ゆめの森	0.11	
参考	いわき市役所	0.06*
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

*機器調整中等のため直近の計測データを記載しています。(2月24日午前9時10分時点)

☎ 0120(220)788

住民一時立ち入り

☎ 0120(511)157

☎ 内部被ばく検査
大熊町役場 健康保険課

☎ 0240(25)5341

☎ 0240(23)6472

☎ 0240(25)8993

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちらから

☎ 大熊町役場 健康保険課

放射線物質によるお体への疑問・お悩みをお持ちの方は相談窓口にご相談ください。

教えて いきいきライフ



生活の中で、なんとなく違和感を覚えている方やご家族に向けて、認知症に関するヒントをまとめた絵本のような冊子があります。

この冊子は認知症についての理解を深めるための情報が詰まっていますので、もし気になるようなことがあれば一度読んでみてください。



厚生労働省 HP

介護事業所・生活関連情報検索 ～介護サービス情報公表システム～



全国約 21 万か所の「介護サービス事業所」の情報が検索・閲覧できます。お住まいの地域にどんなサービスを提供しているところがあるのか、知りたいときなどにご活用ください。

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は
こちらから▶



自分が希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有できていますか？

一緒に歩こう！

ノルディックウォーキング

内 ノルディックウォーキング

時 4月16日(水)
午前10時～正午

定 20人

持 運動できる動きやすい服装、
防寒着(手袋など)、飲み物

場 linkる大熊

申 大熊町役場 福祉課 介護保険係



問 大熊町役場 福祉課 介護保険係

いちごカフェ

内 お茶とフリースペース

時 4月23日(水)
午後1時30分～3時30分まで

場 大熊町保健センター(下野上字金谷平 565)

申 不要

Q. 「サービス付き高齢者向け住宅」って何ですか？

A. 高齢者単身・夫婦世帯が居住できる賃貸等の住まいです。

施設の登録には高齢者にふさわしいハード(規模・設備)と、見守りサービス、契約に関する基準を満たす必要があります。その他に、食事の提供、入浴等の介護(介護保険サービス除く)などの生活支援が提供されている場合も。どんなサービスが利用可能なのか、入居前に事業者の方から説明を聞き、比較検討することが大切です。

教えて ヘルシーライフ

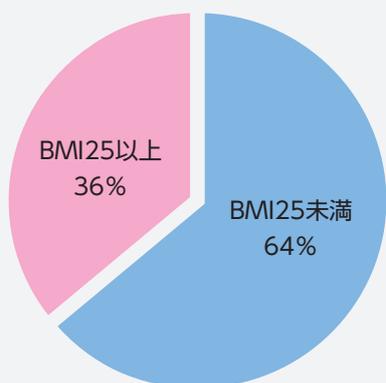
◆◆◆ 大熊町の健康課題 ～令和6年の健診結果から～ ◆◆◆

令和6年度大熊町総合健診結果では、3割以上の方がBMI25以上に当てはまりました。BMIは身長と体重から体の大きさを計算する指標で、25を超えると肥満と判定されます。

肥満は多くの病気と関係がありますが、特にお腹まわりに脂肪がつく内臓脂肪型肥満の場合、高血糖・血圧高値・脂質代謝異常を引き起こし、悪化させる**メタボリックシンドローム**が問題となります。

メタボリックシンドロームの状態が長い間続くと、血管が傷つきもろくなり、しなやかさを失うことで動脈硬化を引き起こします。その結果、**心筋梗塞や脳卒中などの重大な病気を発症する原因**となります。

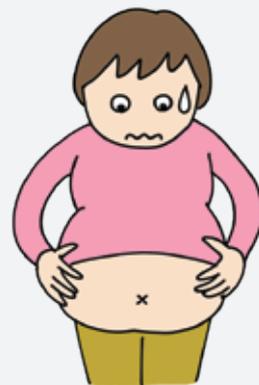
このような病気の早期発見や進行を防ぐためにも、毎年、健康診断を受けることが大切です。



グラフ 1. 健診受診者のBMIの割合
(令和6年度大熊町総合健診結果より)

表 1. BMIによる肥満度の分類

BMI	判定
18.5未満	やせ(低体重)
18.5以上25未満	普通体重
25以上30未満	肥満1度
30以上35未満	肥満2度
35以上40未満	肥満3度
40以上	肥満4度



管理栄養士のヘルシーレシピ

春が旬のやわらかいにんじんを使ったさわやかなサラダです。オレンジは、はっさくやデコポンなど、他の柑橘類に代えることもできます。にんじんに含まれるビタミンCやカリウムは茹でるとお湯に溶け出しやすいため、生で食べるサラダはおすすめの調理法です。

■ 材料 (4人分) ■

にんじん……………1本
オレンジ……………1個
クリームチーズ……………40g
塩……………小さじ1/2
オリーブオイル…大さじ1

■■■ つくり方 ■■■

1. にんじんは千切りにし、塩をもみこんで10分ほどおいた後、水気をしぼる。
2. クリームチーズはちぎり、オレンジの身は房から取り出して1.のにんじんと和える。
3. 2.にオリーブオイルを加えて和え、器に盛る。

◆ にんじんとチーズとオレンジのサラダ

【1人分 エネルギー81kcal
たんぱく質1.3g 脂質6.4g
食塩0.7g 食物繊維1.3g】



❀ お知らせ ❀

大熊町は、地域にお住まいの皆さんの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等する場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいています。

電話連絡や訪問等がありましたら、ご理解とご協力をお願いします。



❀ 保健センター開放日のお知らせ ❀

赤ちゃんから高齢者の方まで誰もが集う場として、保健センターを開放しています。お散歩の途中などでもお気軽にお立ち寄りください。

時 4月23日(水)

午前9時～午後4時

場 大熊町保健センター(下野上字金谷平 565)

※保健センター前に生活循環バスが停車します。

※お茶コーナーやおもちゃや絵本、卓球台、健康に関する情報を提供しています。健康相談・栄養相談もできます。

■特別企画予定

○いちごカフェ

午後1時30分～午後3時30分

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係

母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます



大熊町子育てサポートセンターおおくまっことは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をします
ので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

保 子育てひろば(いわき)

①内 自由遊び、身長体重測定、個別相談

時 5月20日(火)

期 3日前まで

②内 歯の話、身長体重測定、個別相談

時 6月17日(火)

期 1週間前まで

《共通》

時 午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所

定 母子5組程度(先着。定員になり次第終了)

申 電話で

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係

今月は婦人科検診予約期間です

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係

4月は令和7年度婦人科検診の予約期間です。

コールセンターは4月14日(月)～25日(金)(土日・祝日を除く)、WEB予約は4月1日(火)～30日(水)まで予約を受け付けています。詳細は3月下旬に対象の方へお送りした通知をご確認ください。



2025
4月

卯月
April

おおくまカレンダー

今月のイベント情報をまとめました。
丸数字(①など)は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。
通いの場のスケジュールは町公式 HP をご覧ください。

【実施団体】

- ♪ 主なイベント ◎ その他 ■ 各コミュニティ団体
- ♣ 保健センター ● 出張所・連絡事務所
- おおくまコミュニティづくり実行委員会
- (★マークがついているイベントなどは予約が必要です)
- ◆ 町社会福祉協議会へのお問い合わせは ☎ 0240-23-5171
- 受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 ■おおくま町会津会◎	5 ♪春のおおくまちなかウォーキング
6	7	8	9	10 ■おおくま町会津会◎	11	12
13	14	15 ■フローパーククラブ★◎	16 ◎ノルディックウォーキング★◎	17 ■おおくま中通り会★◎	18	19
20 ■下野上2区★◎	21	22	23 ◎いちごカフェ◎ ♣保健センター開放日◎	24 ■おおがわら会申込期限★◎	25 ◎大熊IC周辺整備基本計画パブリックコメント募集期限⑰ ■野馬形区申込期限★◎	26
27	28	29 昭和の日	30 ◎令和7年度大熊町民トレッキング申込期限★◎ ■駅前地区申込期限★◎			

linkる大熊、ほっと大熊、
おおくまとのニュースやイベント情報

大熊町交流ゾーンの
最新情報はこちら▶



問linkる大熊 ☎0240-23-7676
問ほっと大熊 ☎0240-23-5767

施設の予約、入居企業紹介セミナーやイベント情報

大熊インキュベーションセンターの
最新情報はこちら▶



問大熊インキュベーションセンター
☎0240-23-7721

おおくま町物語伝承の会

紙芝居に唄と踊りを組み合わせた「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。詳細はお問い合わせください。

■稽古場所

- ・原再生貸貸住宅コミュニティスペース（大熊町）
- ・白虎団地集会所（会津若松市）

☎090-5352-2576（代表・橘秀人）

おおがわら会

内 イチゴ摘み取り体験

時 5月3日（土・祝）午前9時30分～11時

場 ネクスファームおおくま（大熊町大川原西平2127）

※大熊町役場駐車場集合

費 高校生以上800円、小中学生500円、未就学児無料

定 40人

申 必要

期 4月24日（木）まで

☎090-7072-6611（山本千代子）

☎080-1669-2874（坂井常雄）

※平日午前9時～午後5時

クローパークラブ

内 はぎれ布でリース作り

時 4月15日（火）午前10時～

場 大熊町役場 会津若松出張所

費 1,400円

申 必要

期 4月8日（火）

☎090-6259-7933（阿部智英子）

おおくま中通り会

内 総会、ゲートキーパー講座、ニュースポーツ体験会

日 4月17日（木）午前10時～

場 大熊町役場中通り連絡事務所

費 300円（お弁当とお茶付き）

申 必要

期 4月5日（土）

☎090-8423-6515（斎藤重征）

090-3368-8919（鈴木久友）



2月28日にイチゴ狩りバスツアーを開催しました。

お天気に恵まれながら、相馬市の和田観光苺組合、松川浦大橋、浜の駅松川浦、お食事処たこ八を巡りました。真っ赤で甘いイチゴと鉄火丼をおなか一杯食べて、浜の駅でお買い物を楽しんで、おなかも心もいっぱいになった1日でした。また皆さんにお会いできることを楽しみにしています！

おおくま町会津会

内 ①総会、②懇談会と花見

時 ①4月4日（金）、②10日（木）

いずれも午前10時～

場 県営白虎団地集会所

☎090-7078-2327（山本）

下野上2区

内 令和6年度総会・懇親会

日 4月20日（日）～21日（月）

※宿泊で実施します。

場 いわき湯本温泉雨情の宿新つた

（いわき市常磐湯本58）

詳細は各世帯に総会案内を郵送します。返信用ハガキで出欠について返送してください。

☎090-7078-2327（山本）

熊川区

内 令和6年度総会

日 5月31日（土）～6月1日（日）予定

※宿泊で実施します（日帰り可能）

場 いわき湯本温泉吹の湯旅館

（いわき市常磐湯本町吹谷48）

詳細は各世帯に総会案内を郵送します

問 090-1067-7673（広嶋公治）

駅前地区

内 パークゴルフ大会

時 5月17日（土）

午後0時30分集合、午後1時開始

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場

（広野町大字下北迫字大谷地原65-3）

期 4月30日（水）

☎090-9535-8404（中里忠良）

090-2279-7340（浜本幸一）

090-6224-3253（栃本政一）

野馬形区

内 総会、懇親会

時 6月7日（土）1泊2日（日帰りも可）

午後5時～総会 午後6時～懇親会

場 いわき湯本温泉雨情の宿新つた

（いわき市常磐湯本町吹谷58）

※交通費を補助します

期 4月25日（金）まで

■その他

・案内状を送付しますので、返信用はがきで出欠の連絡をお願いします。

☎090-9425-3455（佐嶋郁美）

080-5220-4051（池田重雄）



町学芸員が、町の歴史や文化にまつわることを紹介します。

おおくま再発見②

問 大熊町役場 生涯学習課 社会教育係（文化財担当）

おおくまふるさと塾主催「町内古跡めぐり」

令和6年5月から令和7年2月まで、町生涯学習団体「おおくまふるさと塾」が、町内各地にある古跡をめぐる「町内古跡めぐり」を10回実施しました。

おおくまふるさと塾顧問で、町の歴史文化に詳しい鎌田清衛さんにご案内いただき、大熊町の学びを深める良い機会となりました。

おおよそ大字や行政区ごとに神社仏閣や石碑、古墳、民話の舞台等、町内のさまざまな場所を巡り、鎌田さんからその場所の歴史や民話、思い出話まで多種多様なお話をご紹介いただきました。また『おおくまの民話』に掲載されている民話の舞台を訪れた際には、参加者代表の方による民話の朗読も行われ、参加者全員で地域に伝わる物語に心を通わせていました。

江戸時代、大熊町域はおおむね夫沢村・小入野村・熊川村・小良浜村・熊村・下野上村・野上村・大川原村の8か村から成り立っていたことから分かるように、地区ごとにそれぞれ特徴をもった歴史文化が伝わっていることから、町民であっても地区が違う回に参加すれば「初めて知った」と感じる方も多く、有意義な学びの機会となっていました。

町は、この古跡めぐりの際に、鎌田さんの解説を映像等での記録化をしました。

記録に残すことで、今後町のことを学ぶ機会に活用していくためです。町は策定を進めている「文化財保存活用地域計画」で、古跡巡りで訪れた場所を「史話・伝承・思い出」の場として位置づけており、今後も学び、語り継いでいけるような取り組みを実施していきたいと考えています。



令和6年8月 海渡神社（小入野）



令和6年10月 諏訪神社（熊川）



令和7年1月 初発神社（熊）

各種問い合わせ先

（記載のない市外局番は0240です）

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-564-632

医療・福祉

町診療所
☎23-7170
ふたば医療センター附属病院
☎23-5090

町社会福祉協議会

☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター
☎23-7103

おおくままちづくり公社

☎23-7101

商工・観光・交流

町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 linkる大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767

郵便

大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防

双葉警察署
☎22-2121（緊急通報110）
富岡消防署
☎22-2119（緊急通報119）
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気

東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス

福島県LPガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団
☎25-5323
（下水道は町役場復興事業課）

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582

ご結婚おめでとう

花むこ	住所	花よめ	住所
大内 大夢	旭台	浦田 歩実	基山町
柳田 学徳	新町	坂本 京香	いわき市
林 唯斗	新町	松本 さや香	いわき市
渡邊 大智	長者原	市川 葵	いわき市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
堀川 秀夫	91歳	北 向
長沼 勝己	83歳	大 野
澤内 島子	84歳	南 平
井戸川 ツタ子	95歳	旭 台
長岡 賢哉	56歳	旭 台
鈴木 忠三	67歳	旭 台
平井 安慧	91歳	新 町
荒 盛一	75歳	高 平
鳥海 彰子	81歳	東大和久

※令和7年2月



大熊町
公式サイト



大熊町公式
Facebook
おおくま広報室



大熊町公式
Instagram



3.11の集いを取材しました。小学4年生で経験した震災から14年が経ちましたが、今も鮮明に覚えています。大人になって町の復興に携われることに感謝をして日々励んでいます。

また、広報担当になってから1年が経ちました。前任から広報マインドを引き継ぎ、意識してきた1年間はあつという間で架け橋となるよう精一杯がんばりますので、よろしくお願います。(三瓶)

編集後記

●人のうごき

(令和7年2月末現在)

住民基本台帳	人口	世帯数
人口	9,904人	4,101世帯
町内居住者数	人口	
人口	1,370人	(うち帰還者300人)

●居住の状況

(令和7年2月末現在)

都道府県	人数	福島県内	人数
海外	1	福島市	172
不明	1	会津若松市	444
北海道	31	郡山市	928
青森県	13	いわき市	4,299
岩手県	2	白河市	55
宮城県	164	須賀川市	87
秋田県	12	喜多方市	31
山形県	34	相馬市	95
福島県	7,800	二本松市	31
茨城県	418	田村市	50
栃木県	178	南相馬市	249
群馬県	60	伊達市	7
埼玉県	325	本宮市	41
千葉県	220	桑折町	0
東京都	212	国見町	2
神奈川県	137	川俣町	0
新潟県	138	大玉村	42
富山県	4	鏡石町	10
石川県	10	天栄村	0
福井県	5	下郷町	0
山梨県	3	檜枝岐村	0
長野県	8	只見町	0
岐阜県	4	南会津町	0
静岡県	8	北塩原村	0
愛知県	4	西会津町	0
三重県	7	磐梯町	4
滋賀県	0	猪苗代町	0
京都府	6	会津坂下町	13
大阪府	12	湯川村	3
兵庫県	8	柳津町	0
奈良県	2	三島町	0
和歌山県	3	金山町	0
鳥取県	0	昭和村	0
島根県	2	会津美里町	16
岡山県	2	西郷村	16
広島県	0	泉崎村	19
山口県	2	中島村	0
徳島県	0	矢吹町	14
香川県	0	棚倉町	1
愛媛県	1	矢祭町	0
高知県	0	埴町	1
福岡県	21	鮫川村	6
佐賀県	4	石川町	3
長崎県	0	玉川村	2
熊本県	2	平田村	4
大分県	6	浅川町	0
宮崎県	26	古殿町	5
鹿児島県	1	三春町	56
沖縄県	7	小野町	8
計	9,904	広野町	52
		檜葉町	50
		富岡町	30
		川内村	11
		大熊町	900
		双葉町	1
		浪江町	7
		葛尾村	3
		新地町	32
		飯館村	0
		計	7,800

鎌倉岳でトレッキングをしませんか？

町民間の交流促進と健康維持を目的に、田村市の鎌倉岳を散策します。事前の申し込みが必要となりますので、生涯学習課まで申し込みをお願いします。山頂からは安達太良山が見え、空気が澄んでいれば太平洋まで見渡すことができます。登山初心者でも登りやすい山となっているので、ぜひご参加お待ちしております。詳細は町公式ホームページをご覧ください。



時 5月17日(土) 小雨決行
 受け付け開始 午前9時～
 トレッキング開始 午前9時30分予定

場 鎌倉岳
 集合・受け付け 萩平登山口駐車場
 (田村市常葉町山根)

※当日は現地集合、解散となります。

対 町民の皆さん、町内在住者

費 無料

申 電話、もしくはメールで

期 4月30日(水)まで

問 大熊町役場 生涯学習課 スポーツ振興係

メール shogaigakusyu@town.okuma.fukushima.jp

大熊町役場連絡先 ★本庁舎

課名	係名	電話番号 (0240)
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
ゼロカーボン推進課	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
	産業振興係	23 - 7643
住民税務課	住民係	23 - 7146
	管理徴収係	23 - 7158
	賦課係	23 - 7154
健康保険課	国保年金係	23 - 7143
	保健衛生係	23 - 7419
福祉課	福祉係	23 - 7196
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
	子育て支援係	23 - 7197
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	(立ち入り問い合わせ)	23 - 7598
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456

課名	係名	電話番号 (0240)
農業振興課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	坂下ダム 施設係	32 - 2318
復興事業課	都市計画係	23 - 7068
	建設係	23 - 7019
	下水道係	23 - 7091
出納室	用地調整係	23 - 7791
	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	こども教育係	23 - 7193
生涯学習課	社会教育係	23 - 7194
	スポーツ振興係	23 - 7518

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	こども教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場 〒979-1306 大熊町大川原字南平 1717
 いわき出張所 〒970-1151 いわき市好間町下好間鬼越 18

会津若松出張所 〒965-0059 会津若松市インター西 111
 中通り連絡事務所 〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10

